

令和7年3月11日

福岡市福祉局

市政記者各位

ユマニチュードの施設導入に関する説明会を開催します

市は、認知症コミュニケーション・ケア技法「ユマニチュード®」を通じた質の高いケアによって、認知症の人の生活の質の向上を図り、また、介護者の精神的・身体的な負担軽減を図ることを目的として、ユマニチュードの導入を目指す高齢者施設等の取組みを支援しております。

今回、既にユマニチュードを導入している高齢者施設より導入による変化について発表し、日本ユマニチュード学会代表理事の本田美和子氏を交えた座談会を開催するとともに、令和7年度の市の高齢者施設等への支援に関する説明会を開催いたします。

是非、当日、取材いただきますようよろしくお願いいたします。

概要

1 日時

令和7年3月18日(火) 14:00~15:30(開場:13:30) ※参加無料

2 場所

福岡市認知症フレンドリーセンター(中央区舞鶴2丁目 5-1 あいれふ 2階)

3 内容

<第1部>

市内の高齢者施設によるユマニチュード導入による変化などの事例発表

【登壇施設】

- ・介護付有料老人ホーム「フェリオ百道」
- ・特別養護老人ホーム「りんごの家」

<第2部>

第1部の登壇者と日本ユマニチュード学会代表理事

本田美和子氏による座談会

<第3部>

福岡市の令和7年度支援内容のご紹介



イラスト提供: 日本ユマニチュード学会

4 対象者

市内の高齢者施設、医療機関、医療・介護の専門職 等

【問い合わせ先】

福岡市福祉局ユマニチュード推進部 担当 笠井、中村 TEL 092-707-3160

福岡市では、人生100年時代の到来を見据え、誰もが心身ともに健康で自分らしく活躍できる持続可能なまちを目指すプロジェクト『福岡100』を進めております。 『福岡100』WEBサイト▶



福岡100
何歳でも
チャレンジできる
未来のまちへ

登壇するユマニチュード導入施設の紹介

介護付有料老人ホーム「フェリオ百道」

※市内初のブロンズ認証※施設

【所在地】 早良区百道 1-25-19

【施設紹介】

「フェリオ(Felio)」は、スペイン語の Felicita(幸せ)と、Spazio(空間)を組み合わせた造語です。「我が家のように安心して暮らせる空間でありたい」そんな想いが込められています。

フェリオ百道では、認知症を学んだ専門性の高いスタッフを配置し、個別のケアプランを作成し、入居者お一人おひとりの状態やニーズに応じたきめ細やかな予防・ケアを行っています。

さらに、ユマニチュードの技法を取り入れることで、認知症の方との信頼関係を築き、安心して生活できる環境を整え、より豊かな生活を実現できるよう取り組んでいます。



※ブロンズ認証とは

「ユマニチュード認証制度」において、ユマニチュードに組織を挙げて取り組む体制が出来上がっており、職員がユマニチュードの基本を理解し、実践に取り組んでいる組織に対し、日本ユマニチュード学会が付与する認証

特別養護老人ホーム「りんごの家」

【所在地】 博多区井相田 3-8-1

【施設紹介】

「りんごの家」で過ごす人生のひとときが、素晴らしいと感じていただくために、ユマニチュードを学ぶことを通じて、スタッフ全員が、入居者一人一人の心によりそうケア、の実現を目指しています。



～りんごの家の理念～
ご利用者と共に働く仲間の多様性を認め
「笑」「楽」のある暮らしを築きます

